

心に残るぬくもりのある広報誌

JA八戸

Palja

ぱ る じゃ



2025.7 No. **196**

特集

第16回通常総代会開催



JA八戸第16回通常総代会



ジュノハート初競り

Contents

- ジュノハート初競り 最高値1箱40万円
- JA八戸野菜・果樹・花き共販大会 ～販売目標額81億円達成目指す～
- 役員28名で新たなスタート JA八戸グループ 役員紹介
- やすらぎホール南部のご案内 etc.

ジュノハート初競り 最高値1箱40万円



▲ あいさつをする小原組会長

県産サクランボの独自品種「ジュノハート」の初競りが6月24日、八戸市中央卸売市場で行われ、上位等級品「青森ハートビート」は地元スーパーが1箱40万円の最高値をつけました。

初競りには「ジュノハート」37箱、「青森ハートビート」8箱が競売に並びました。

小原良洋組会長は「農家の活力が品質につながります。私たちが元気になれるような価格がつくことを期待します」とあいさつしました。

さくらんぼ専門部の留目秀樹専門部長は「今年も高値で落札していただき感謝無量。今年も味が濃く、甘みや酸味のバランスがよいサクランボになりました」と述べました。

今月に入り朝晩の寒暖差が小さく色づきが遅れていましたが、今年の生育は順調で十分な収量が見込まれています。



▲ 最高値をつけた青森ハートビート

7月号 ぱるじゃもくじ

ジュノハート初競り 最高値1箱40万円	2
JA八戸野菜・果樹・花き共販大会 販売目標額81億円達成目指す	3
特集	4
第16回通常総代会開催	5
役員28名で新たなスタート	6
JA八戸グループ 役員紹介	6
LA(ライフアドバイザー)による	7
FST市街地活動実施	8
LATM塾始動	8
新任LA学習と実践重ねる	8
ゼネラル・レクラーク専門部	9
販売額1億円達成祝賀会	9
新人職員の職場体験	9
トピックス	10
令和8年度(2026年度)JA八戸グループ	10
株式会社ぱるじゃサービス社員募集	11
農業融資専任担当者紹介	12
令和7年度 営農経済渉外担当者名簿	12
固定資産の売却について	13
営農情報 栽培インフォメーション	14
JAカレンダー	16
「家の光」8月号のご紹介	16
豊受神社へ豊作願い祭礼	17
活動レポート	17
理事会だより	17
JAのすがた	17
JA-SSの日 キャンペーン	18
クロスワード	18
皆様のお声	19
情報掲示板	19
やすらぎホール南部のご案内	20

J A八戸野菜・果樹・花き共販大会 ～販売目標額81億円達成目指す～

野菜総合部会、果樹総合部会、

花き部会は6月9日、八戸プラザホテルプラザアーバンホールで、令和7年度J A八戸野菜・果樹・花き共販大会を開催し、関係機関、取引市場、品目専門部役員、J A担当職員約140人が参加しました。



▲ あいさつをする堰合野菜総合部会長

野菜総合部会の堰合繁部会長は

「昨年を振り返ってみますと、ゲリラ豪雨のような雨が何回か続き、品質低下や収量減へとつながりました。しかし、取引市場の方々の努力の結果、高値で販売いただきました。今年は春から毎週のように長雨がが続いています。生産者の皆さんは、栽培管理に努め、良質・多収生産に努めてください。取引市場の方々へは適正価格での販売をお願いします」とあいさつしました。

取引市場が市場情勢報告を行ったほか、庭田浩克営農経済次長が令和7年度の品目別作付面積と作柄状況を報告しました。さらに、水梨利己営農経済部長が令和6年度の販売実績と令和7年度の販売計画および販売対策を説明しました。



▲ 目標確認をする赤石果樹総合部会長

最後に野菜総合部会は「地域発展に努め安心・安全な野菜の安定供給することで販売目標額68億円達成」、果樹総合部会は「栽培管理の徹底を図り良質生産に取り組み10億円を目指す」、花き部会は「生産技術の向上とニーズに合わせた花づくりを行うことで2億円を目指す」と各部会長が目標確

認を行い、販売目標額81億円達成を目指して、若林政秀専務がガンバロー三唱を行いました。

令和6年度の販売実績は野菜総合部会が54億8,600万円(前年対比103.4%)、果樹総合部会が8億7,200万円(前年対比109.1%)、花き総合部会が1億7,200万円(前年対比108.8%)となりました。



▲ ガンバロー三唱を行う若林専務

第16回通常総代会開催



賛成多数で全議案を 原案どおり承認

当JAは6月26日、グランドサ
ンピア八戸で、第16回通常総代会
を開催しました。総代本人出席
112人、書面による議決権行使
者366人、合計478人の総代
過半数の出席により、総代会が成
立しました。

小原良洋組合長は「当JAは合
併以来、健全経営のために自己資
本の増強に取り組んでまいりまし
た。平成23年度から農産物の販売
金額に応じた利用増資にご協力い
ただいておりますが、高齢化や離
農による脱退での出資金の減少傾
向は続いております。今後も、施
設や設備の更新等、将来のリスク



▲ あいさつをする小原組合長

に備える為に、剰余金を確保し内
部留保の積み増しを進め、組合員
資本の充実に努めてまいります
が、令和6年度は計画を上回る剰

余金を確保できたことから、組合員の皆様に事業利用のご協力に感謝するため、出資配当を提案させていただきます。ありがとうございました。

当JAの自己改革については、基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向け、「農業・地域

にとって、JAは、なくてはならないもの」であるとの強い信念を持ち、「不断の自己改革」の取り組みを数値化した自己改革工程表をもとに、進捗管理を行い、組合員・地域の営農とくらしを最大限支援できるよう、引き続き関係機関の皆様とも連携して取り組んでまいりたいと考えております。また、将来にわたって、組合員・地域の皆様と共に歩む、必要とされるJAであり続けるために、訪問活動を積極的に展開し事業を進め

てまいります。デジタル化の進展や施設の老朽化への対応として、施設と店舗の在り方については、今後継続して検討していかねばならない課題と考えておりますので、皆様のご協力をお願いいたします」とあいさつしました。

議長には倉石地区の畑山拓也さんを選任し議事を進行。令和6年度剰余金処分案及び事業報告の承認について、令和7年度事業計画の設定について、役員の選任についてなど8議案が提案されたほか、



▲ 議長を務めた畑山さん



▲ 意見を述べる総代

第5次中期3カ年計画の実践状況についてなど報告しました。総代の方々から「組合長が任期途中で変わった理由は」「コメ問題と関わっているが、国会議員への働きかけはしているのか」など活発な意見・要望が出され、意見・要望に対し、小原組合長らが答弁し、8議案が賛成多数で承認されました。

令和6年度決算は、当期剰余金1億7500万円を計上。前期繰越剰余金等を合わせた当期末処分剰余金は6億8500万円となります。



▲ 新役員

役員28名で新たなスタート JA八戸グループ 役員紹介

皆様のご期待に応えるべく、役職員一同、健全経営を目指してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



理 事
営農経済委員長
本 木 裕 蔵
もと き ゆう ぞう
(三戸地区)



代表理事組合長
(株)ぱるじゃサービス代表取締役社長
若 林 政 秀
わか ばやし まさ ひで
(川内地区)



理 事
総務副委員長
(株)ぱるじゃサービス取締役
中 里 光 朋
なか さと みつ とも
(川内地区)



代表理事専務
(株)ぱるじゃサービス取締役
木 村 照 男
き むら てる お
(下長地区)



理 事
金融共済副委員長
(株)ぱるじゃサービス取締役
佐々木 徳 志
さ さ き とく し
(名川地区)



代表理事常務(営農経済担当)
(株)ぱるじゃサービス取締役
金 澤 幹 雄
かな ざわ みき お
(五戸地区)



理 事
金融共済委員長
営農経済委員
崩 弘 幸
くすれ ひろ ゆき
(新郷地区)



代表理事常務(信用・共済担当)
下 村 正 男
しも むら まさ お
(下長地区)



理 事
総務委員
営農経済委員
福 山 義 幸
ふく やま よし ゆき
(新郷地区)



理 事
総務委員長
尾 形 憲 男
お がた のり お
(田子地区)



理 事
金融共済委員
営農経済委員
竹 原 道 明
たけ はら みち あき
(倉石地区)



理 事
営農経済副委員長
赤 坂 力 雄
あか さか りき お
(豊崎地区)



女性理事
宮農経済委員
(株)ばるじゃサービス取締役
市村文子
いち むら あや こ



理事
金融共済委員
(株)ばるじゃサービス取締役
羽柴廣美
は しば ひろ み
(南郷地区)



女性理事
総務委員
金融共済委員
永野ひとみ
なが の



理事
総務委員
宮農経済委員
加藤浩幸
か とう ひろ ゆき
(上長地区)



代表監事
(株)ばるじゃサービス監査役
久保信明
く ぼ のぶ あき
(三戸地区)



理事
金融共済委員
向井成男
むか い しげ お
(階上地区)



常勤監事(員外監事)
中澤裕
なか さわ ゆたか



理事
総務委員
赤石裕
あか いし ゆたか
(南部地区)



監事
(株)ばるじゃサービス監査役
下沢育男
しも さわ いく お
(八戸地区)



理事
総務委員
宮農経済委員
下沢隆幸
しも さわ たか ゆき
(是川地区)



監事
新井田文雄
に い だ ふみ お
(田子地区)



理事
宮農経済委員
佐々木耕二
さ さ き こう じ
(福地区)



監事
中里浩光
なか さと ひろ みつ
(五戸地区)



理事
金融共済委員
工藤史法
く どう ふみ のり
(斗川地区)



(株)ばるじゃサービス取締役専務
高森秀樹
たか もり ひで き



理事
宮農経済委員
森司
もり つかさ
(名川地区)

LA(ライフアドバイザー)によるFST市街地活動実施

共済推進課は5月29日、上長支店の尻内地区を対象に新任LAと2年目LAがそれぞれペアを組み総勢14人で、市街地活動によるFST(フィールド・セールス・トレーニング)を実施しました。

新任LAから「新しい家が多くインターフォンを押すのにとっても緊張しましたが、皆さん親切に接していただきました。中には既にJAとお取引されている方もいて、感謝のお言葉をいただき安心しました」と述べました。また、終了後全体の振り返りでは、「普段と違う地区を歩いての訪問は少し疲れましたが、ペアで相談しながら楽しく良い経験ができました」また「先輩LAの話し方が参考になりました」などの意見が出されました。



▲ 出発の様子



▲ FSTの様子

LA T M塾始動 新任LA学習と実践重ねる

共済推進課は、6月11日、八戸営農センター(中央)で令和7年度LA T M塾を開塾しました。LA T M塾は2023年より始まり、3年目となります。LAの職員満足度(ES)向上に努め、契約者の利用者満足度(CS)向上につなげることが目的。今年4月にLAに配属となった職員8人が6月から月2回の頻度で全14回受講します。

「LA T M塾」は「LA」「明るく」「楽しく」「前向きに」の頭文字をとり命名しました。

LAとしての共済知識とコミュニケーション力向上を最重要課題とし、学習と実践の繰り返しの中で新任LAの仲間意識の醸成も図っていきます。

第1回目は、工藤信明係長がLAの心構え、やる気や使命について説明したほか、オリエンテーションとして自己紹介とコンセンサスゲームを行いました。工藤係長は「LAとして業務の取り組み方に何が正しいのか自問自答する場面が多くなると思います。まずはお客様を第一にお客様に精神誠意向き合ってください」と述べました。



▲ LAの心構えを学ぶ新任LA



▲ 自己紹介をするLA

ゼネラル・レクラーク専門部 販売額 1 億円達成祝賀会

ゼネラル・レクラーク専門部は6月20日、南部町のチェリウスで令和6年度の販売金額が1億円を突破したことを記念し、「JA八戸ゼネラル・レクラーク専門部販売額1億円達成祝賀会」を開催し、南部町をはじめ、市場関係者、生産者、JA役職員ら34人が参加しました。これまでの歩みを振り返りながら、節目となる快挙を参加者全員で祝い、一層の発展に向けて思いを一つにしました。

赤石敏文部会長は「1億円を達成したが、ここを通過点にさらなる販売額向上と生産品の確立に努め今後も部会活動を展開していきたいと考えています。部会員の皆さまには大玉品をどんどん出荷してほしい」と述べました。

1億円達成に向けて多大な貢献をした5人へ功績をたたえる表彰も行いました。



▲ あいさつをする赤石部会長



▲ 受賞した5名

新人職員の職場体験

JAでは、入組して1年目から4年目の職員を対象に、他部署の業務を体験し部門間連携を深めていくことを目的に、他部署の知識を学んでいく姿を紹介していきます。

6月21日、三戸営農センターで入組2年目と1年目の職員2人が職場体験として、トマトの選果、箱詰め作業を行いました。それぞれの持ち場に流れてくるトマトを、色や傷の状態に注意して選別、箱詰めを行いました。

感想



市澤 音葉
(入組2年目)

昨年と同じ作業を体験しましたが、昨年より効率よく作業できたと思いました。作業員の方は、自分の担当している場所のみ作業をしている訳ではなく、人がいないところに自ら行動し箱詰めしているのを見て、周りをよく見て、人がいない場所の分まで補って作業していると感じました。私は周りを見ながら作業するのが苦手なので体験で見たことを今の職場でもいかせるようにしたいです。

下長支店



関端 あかり
(入組1年目)

箱詰めを行う際、等級ごとに入れ方が変わるため、十分に注意して箱詰め作業を行いました。常に確認を怠らず、仕事をするのが大事だと感じました。一つ一つ常に確認しながら業務に取り組んでいきたいと思っています。



ねぎ 葉面散布剤活用し生育促進へ



▲ 説明に耳を傾ける参加者

ねぎ専門部は6月2日と3日、管内4ヶ所でねぎ栽培講習会を行いました。このうち、五戸営農センター(東部)で行った講習会では11人が参加しました。

農業普及振興室の木下貴文主幹が講師を務め、定植後の栽培管理と病害虫対策について説明しました。講師は「生育はほぼ平年並み。生育に遅れがみられるほ場では、葉面散布剤を活用し生育促進に努めてほしい」と話しました。

さらに、培土する際には、焼け症状や軟腐病が発生しやすいため、高温時や降雨後には控え、早朝などの涼しい時間帯に行うよう説明しました。また、農薬

散布は、予防散布を中心に徹底し、葉枯病の発生軽減を図って、高品質生産に努めてほしいと呼びかけました。

にんにく 適期収穫を呼びかけ



にんにく専門部は6月4日と5日の2日間、管内15ヶ所で栽培講習会を行いました。このうち、4日に福地野菜出荷場で行った講習会では27人が参加しました。農業普及振興室三戸分室の山下のぞみ主幹が講師を務め、収穫までの管理、収穫適期時期や適切な乾燥方法を確認しました。

講師は「りん球の肥大促進に向けて、葉面散布剤を活用し1枚でも多く生葉数を確保してください。また、ネギコガが発生しているほ場もあるが、収穫時期に向け増加する予想のため対策してください」と説明。さらに、にんにく乾燥チェックリストを参考に乾燥施設を整備する等、適切に管理するよう呼びかけました。



▲ 管理方法を学ぶ参加者

第1回農政対策委員会開催



▲ 講演の様子

八戸農協農政対策委員会は6月20日、営農経済本部で第1回農政対策委員会を開き、農政対策委員11人が参加しました。

若林政秀農政対策委員長は「昨年は夏の記録的な高温が続いた影響により、野菜、果樹は全般に取扱い数量が減少し農業の継続が危ぶまれるような事態となりました。農業従事者の高齢化や担い手不足、飼料や肥料、農業資材等の高騰により、農業経営はさらに厳しい状況となっている中、農業者の信頼と期待に応え、生産力の向上および農業経営の合理化、農業所得の拡大に努めてまいります」とあいさつしました。

令和6年度の活動報告および収支決算、令和7年度の活動計画や収支予算について協議。委員は「事業活動費の予算が昨年

よりも増加しているが、何か計画している活動はあるのか」という質問に対し、「農業事情に応じた講演会等を考えております」と回答し、すべての議案が満場一致で承認されました。

委員会終了後には、東北農政局青森県拠点の若狭一徳副地方参事官を講師に招き、「食料・農業・農村基本計画について」と題し講演を行いました。講師は令和7年4月11日に閣議決定された「新たな食料・農業・農村基本計画」のポイントについて説明。改正基本法の基本理念に基づき、施策の方向性を具体化し、平時からの食料安全保障を実現する観点から、初動5年間で農業の構造転換を集中的に推し進めることを話しました。

JAグループ青森四連 見舞金贈呈



▲ 目録を受け取る小原組合長(左)

6月16日、上長本店で、JA青森中央会より豪雪にかかるJA建物被害に対する見舞金の贈呈が行われました。JAグループ青森四連の乙部輝雄会長とJA青森中央会の野呂文人常務理事が来組され、JA建物被害に対する見舞金として小原良洋組合長が目録を受け取りました。

小原組合長は「大切にに使わせていただきます」と述べ、感謝を伝えました。

小原組合長へ地元テレビ局が取材



にんにくの収穫期を迎え、小原良洋組合長は6月17日、地元テレビ局の青森朝日放送から取材を受けました。小原組合長はほ場などで収穫や根切り作業などを紹介。当日夕方の番組にて放送されました。

春先以降、おおむね順調に生育が進み、作柄はほぼ平年並み。6月下旬ごろから収穫最盛期を迎え、7月上旬ごろまで続きました。



▲ 取材を受ける小原組合長

令和8年度 (2026年度) JA八戸グループ 株式会社ぱるじゃサービス社員募集

採用予定人員 3名

募集職種

- 農業機械・自動車・フォークリフトサービススタッフ
 - ・農業機械・自動車・フォークリフト及び関連商品の修理・点検
- 給油所サービススタッフ
 - ・燃料油の販売、スタンドサービス作業全般及びスタンド用品の販売

応募受付

令和7年7月19日(土)以降随時

採用試験及び選考方法

- ① 第一次選考 筆記試験(基礎能力、適性検査、作文)、面接試験
令和7年8月4日(月)以降随時

応募資格

- (1)大学・短期大学(修学2年以上の専門学校を含む)を令和8年3月卒業見込みの者。または、卒業後3年以内の者。
- (2)原則として令和8年3月末までに普通自動車運転免許(AT不可)を取得する見込みの者。

その他詳細

応募方法、採用試験及び選考方法など詳しい募集事項は、JA八戸ホームページをご覧ください。
ホームページアドレス<http://www.ja-hachinohe.or.jp/>



JA八戸ホームページ
QRコード

農業融資専任担当者紹介

農業融資専任担当者は、「農業者の所得向上や利用者の豊かなくらしの実現」を目指すため、農業者と農業法人及び農機具メーカー並びに各市町村や関係機関への訪問活動を実施しております。皆さまのもとに足を運んで、JAの営農経済部門と連携し農業にかかる情報提供を行ってまいります。また、農業融資以外の各種ローンについても融資担当者へお取次ぎいたしますので、ぜひお気軽にご相談ください。



いい はら
飯 原 晃
携帯 090-7075-0579



あきら たなぶ ゆう や
田名部 祐也
携帯 080-1681-0092

令和7年度 営農経済渉外担当者名簿

営農経済渉外担当者による訪問活動や営農指導員との同行訪問を通じて、担い手農家が営農組織、地域利用者とのつながりを強化し利用拡大に取り組みます。

八戸営農経済センター

中央グリーンセンター

電話 0178-70-4050 FAX 0178-23-2050



た なか ふとし
田 中 太
川内・五戸・浅田地区
携帯 080-2849-2887



さ さ き みつ お
佐々木 光 雄
上長・下長支店管内
携帯 080-2849-2890



お が さ わ ら て る よ し
小笠原 晃 良
豊崎・豊間内地区
携帯 080-2849-2889

是川グリーンセンター

電話 0178-96-1776 FAX 0178-96-1775



き む ら こう だい
木 村 晃 大
階上・是川管内全域
携帯 080-2849-2891



さ とう こう すけ
佐 藤 公 亮
南郷・島守管内全域
携帯 080-1688-7318

五戸営農経済センター

新郷グリーンセンター

電話 0178-78-2002 FAX 0178-78-3287



た か ね まこと
高 根 誠
倉石管内全域
携帯 080-8200-1376



て く ら も り さとし
手倉森 聡
新郷管内全域
携帯 090-7076-1288

三戸営農経済センター

三戸グリーンセンター

電話 0179-22-3172 FAX 0179-22-3173



な が ね ふみ あき
長 根 史 明
三戸地区
携帯 080-2835-1184

田子グリーンセンター

電話 0179-32-4058 FAX 0179-32-4048



さ く ら が わ た い ち
櫻 川 太 一
田子地区
携帯 080-1688-7314

南部グリーンセンター

電話 0178-76-2212 FAX 0178-76-2255



はや かわ たけし
早 川 健
名川地区
携帯 080-1688-7317



さ か も と よう すけ
坂 本 洋 介
南部地区
携帯 080-1688-7315



く どう ゆき ひろ
工 藤 幸 弘
福地地区
携帯 080-1688-7316

◇生産資材のご購入及びご依頼の際は、お気軽にご連絡ください。

固定資産の売却について

下記により固定資産を売却します。

1. 売却条件 (1) 処分予定金額以上で入札した最高額者に売却いたします。
(2) 現状売却とし、係る一切の費用は全額買い受け者負担といたします。
(3) 売却価格決定の日から30日以内に売却代金を納入するものといたします。
2. 募集期間 令和7年8月1日(金)～令和7年9月30日(火)午後3時まで
3. 申込先 J A八戸 各支店
4. 申込方法 希望者は各支店に備え付けの「申込書」に必要事項をご記入の上、身分証(写)を添付しお申し込みください。
後日、希望者へご連絡させていただきます。
5. 参加資格 組合員および員外
6. その他 物件確認および詳細についてのお問い合わせは、企画管理課まで連絡ください。
(TEL:0178-70-7711)
7. 売却物件

固定資産の名称		種別	所在地	面積
旧 豊 崎 支 店 跡 地		土地	八戸市豊崎町字下七崎65-1	330.5㎡
旧 八 戸 広 域 農 協 養 鶏 場 跡 地		土地	八戸市妙字桶屋平10-1	13,194.7㎡
旧 是 川 農 協 倉 庫 跡 地		土地	八戸市是川字番屋19-2	140.6㎡
旧 南 郷 支 店 裏 (宅 地)		土地	八戸市南郷市野沢字家口山17-1 他1筆	1,609.9㎡
旧 南 郷 支 店 裏 (雑 種 地)		土地	八戸市南郷市野沢字市野沢55-4 他2筆	245.4㎡
旧 中 沢 出 張 所	農 業 倉 庫 等	建物	八戸市南郷市野沢字家口山16-1	357.6㎡
		土地	〃	1,879.9㎡
	集 出 荷 場	建物	八戸市南郷市野沢字家口山14-3	725.5㎡
		土地	〃	1,815.2㎡
旧 中 沢 給 油 所 跡 地		土地	八戸市南郷中野字大久保15-4	1,553.6㎡
旧 しんせい五戸	五戸給油所跡地	土地	五戸町古館脇2-4 他1筆	1,378.1㎡
旧 しんせい五戸	又重店舗・給油所	建物	五戸町倉石又重字上谷地7-1	214.5㎡
		土地	五戸町倉石又重字上谷地7-1 他2筆	1,159.3㎡
	購 買 倉 庫	建物	〃	66.0㎡
	集 積 倉 庫	建物	〃	132.0㎡
旧 館 給 油 所		建物	八戸市櫛引字上川原3-11	135.3㎡
		土地	八戸市櫛引字上川原3-11 他1筆	659.0㎡
旧 蛭 川 精 米 所	工 場	建物	五戸町字蛭川村12	177.5㎡
	倉 庫	建物	〃	350.7㎡
		土地	〃	643.5㎡
旧 館 支 店	事 務 所	建物	八戸市櫛引字上川原1-1 他6筆	728.8㎡
		土地	〃	2,403.7㎡
旧 五 戸 支 店 跡 地		土地	五戸町字博労町4-1	573.9㎡
旧 田 子 支 店	事 務 所	建物	田子町田子字天神堂平76 他1筆	208.3㎡
	車 庫	建物	〃	227.7㎡
		土地	〃	2,512.2㎡
旧 南 郷 支 店	事 務 所	建物	八戸市南郷市野沢字市野沢55-1 他1筆	204.3㎡
		建物	〃	39.6㎡
	車 庫	土地	〃	1,497.6㎡
旧 市 川 い ち ご 集 出 荷 施 設		建物	八戸市市川町字中谷地193	924.2㎡



野菜



1 ながいも

- ・気温が高くなり始める時期にはコガ類やアブラムシ類、コガネムシが増えるので早めに防除を開始しましょう。ほ場周辺の除草を行うことで虫害を減らすことができます。除草剤を適切に使用し、ほ場および周辺環境をきれいな状態に保ちましょう。また、近年、葉渋病と炭疽病の発生が早まり増加傾向にあります。特に前作で病害虫が多発したほ場では早い時期から病害虫が発生し、蔓延すると収量・品質の低下に繋がるので早期の予防防除に努めましょう。発生傾向や有効薬剤などの詳細については講習会資料にてご確認ください。

2 にんにく

- ・土壌病害虫対策で土壌消毒を行う際には、収穫残渣などを丁寧にロータリー掛けを行い、土壌表面を平らにしてから実施してください。詳しいことは、お近くの営農センターまでお問い合わせください。
- ・乾燥終了後、出荷用と種子用は別々に保管してください。保管場所は清掃を実施してください。

3 ねぎ …… 軟腐病・ねぎ腐敗病対策で減収しないポイント ……

【軟腐病対策】

- ・『オリゼメート粒剤』は機械培土開始の2週間前に散布し、抵抗力を付けてから行いましょう。
- ・根から病原菌の侵入を防ぐ為、高温時や降雨直後の機械培土は避けましょう。
- ・機械培土は畝を一行飛ばして時間差を付け、根を一度に切らないように行いましょう。
- ※軟腐病はチョットした気遣いで減らせる病気です。減収しないよう作業しましょう。

【ねぎ腐敗病対策】

- 症状：①高温時に多発する葉身内部の褐色 ②葉身が内部にくぼむ葉（ハート葉）に多い
- 対策：①登録のある薬剤はない
- ②連作を避ける ③ほ場の排水を良好にする ④病害虫を発生させない
- ⑤汚染土壌の移動を防ぐため機械類は必ず洗浄する
- ⑥『機械培土をする前に殺菌剤を散布』し、菌が付着しにくい状況を作る（これが一番大事です）

4 ごぼう

- ・気温が高く推移することが予想されています。
- ・屋外で作業する場合は熱中症対策を実施してください。
- ・また、気温が高いと害虫の動きが活発になるため、予防防除を徹底しましょう。
- ・ほ場内やほ場周辺の除草を行い、病害虫防除のためきれいに管理しましょう。

5 トマト

- ・30℃以上の高温が続くと通常のかん水では水分不足になりやすくなります。1回あたりの水量を多くしても吸収量は比例して増えないため、かん水回数を増やしてください。
- ・高温の影響により生長点にしおれがみられる場合は、ハウスの屋根部に塗布材を塗るか、日中の暑い時間帯に遮光資材でハウスを覆いましょう。ただし、遮光資材はかけっ放しにしないようにしましょう。
- ・トマトトーン処理は着果が悪くなるので適期に処理しましょう。適期処理のタイミングは5段花房以降3～4番花開花始めです。
- ・トマトトーン処理による糸葉の発生を防止しましょう。トマトトーンが生長点に飛散すると糸葉が発生します。上向き噴霧の場合は生長点への飛散に注意してください。

6 ミニトマト

- ・わき芽、摘葉を随時行いましょう。特に6段花房開花以降のわき芽は伸張が早く、草勢の低下、着果不良などの原因になりますので早めに取りましょう。
- ・灰色かび病を中心に防除を行いましょう。枯葉や黄色葉は灰色かび病の発生原因となりますので随時摘葉しましょう。

7 ピーマン …… 病害虫の発生に注意！ ……

- ・病害虫発生予防のため、内側に密生した枝は欠き取り風通しを良くしましょう。
- ・草勢低下を防ぐため適期収穫（L・M）での収穫に努めましょう。
- ・気温が上がるとタバコガ類が発生します。発生初期の防除に努めましょう。
- ・まとまった降雨があると高温多湿条件となり斑点病が蔓延する要因の一因となります。早期に予防防除を行いましょう。

8 きゅうり …… 摘心までの管理のポイント ……

- ・梅雨明け後、気温の急上昇により芯焼けを起こす場合がありますので注意しましょう。
- ・生育促進と芯焼け防止のため、気温が上がる前にかん水チューブを活用し充分にかん水を行いましょう。
- ・『アイスバリア/500倍』を摘心するまでに2～3回散布し、保水力を高め芯焼けや葉の萎れを軽減するように努め生育促進を図りましょう。
- ・摘心は目の高さで行い、側枝の伸長を促しましょう。

9 さやいんげん(スーパーステイヤー)

- ・今年も高温が予想されます。ほ場が乾燥した時に備え、かん水の準備をしておきましょう。
- ・乾燥には液体ハイカルック(500倍)等のカルシウム剤の葉面散布が効果的です。
- ・アザミウマやアブラムシ等の害虫、灰色カビ等の防除を徹底しましょう。

10 きぬさや・スナップ

- ・高温、干ばつに気を付けましょう。
- ・水分管理を徹底しましょう。
- ・気温上昇に伴い、害虫防除を徹底しましょう。

11 丸いも

- ・今年も気温が高い予想です。高温の場合、多発芽も予想されますので一本仕立てにしましょう。
- ・高温の場合、ハダニ類の発生が多くなり減収します。発生した場合は早期に防除しましょう。
- ・近年、短時間のうちに大量に降った雨の滞水による品質低下が見られます。排水対策を講じ集中豪雨に備えましょう。
- ・高品質の丸いも生産は種づくりから始まります。興味のある方は早めに各営農センターまでご相談ください。

12 食用菊

- ・高温、干ばつに留意し、水分管理を徹底しましょう。
- ・高温、乾燥によるダニ被害に留意し、防除を徹底しましょう。
- ・こまめな追肥、中耕を心掛けましょう。

13 ブロッコリー

- ・カルシウム剤や銅剤の散布で腐敗防止に努めましょう。
- ・高温による、コナガ・アオムシ被害の防除に努めましょう。
- ・ゲリラ豪雨に備え、早めの追肥で中耕作業を済ませましょう。



果 樹



1 りんご …… 病害虫防除関係 ……

- 散布間隔は15日以上空けないようにし、散布予定日に降雨が予想される時は、事前散布に徹しましょう。
- 長雨対策
 - ・薬剤散布後の長雨対策として、展着剤アピオンE1000倍の加用散布を検討しましょう。
- 褐斑病対策
 - ・前年に発生が多かった園地や涼やかな気候が続く場合は、7月半ば又は7月末の基準薬剤にオンリーワンフロアブル2000倍も足して使用しましょう。

2 プラム

- ・8月になると順に、ソルダム、サマーエンジェル、紅香のしずく、太陽と収穫が始まります。着色、地色の抜け具合など、品種の特性を踏まえて適期に収穫を行いましょう。サマーエンジェルは、満開後日数(105日程度)を目安に、着色面積が40~60%程度の果実を収穫しましょう。着色面積が80%以上では糖度が高く食味良好であるが、日持ち性が劣りますの注意しましょう。

3 さくらんぼ

- ・収穫後は被覆資材をできるだけ早く片付け、礼肥を標準施肥量の20%程度を基準に施しましょう。また、収穫後に次年度の花芽形成が始まるので、健全な葉を保つとともに、不要な徒長枝を除去し樹冠内部を明るくしましょう。

4 桃

- ・硬核期が終了し、果実肥大に差が見られる時期です。随時園地を見回り、変形果や病害虫の被害果、品質不良化などを摘果しましょう。また、新梢伸長や葉色を観察し、樹勢が弱いと判断された場合も摘果しましょう。
- ・せん孔細菌病については、春型枝病斑が多いと6~7月中旬までの新梢葉の発病が多く、重要な伝染源になるので、速やかに枝ごと切り取って処分しましょう。

5 ゼネラル・レクラーク

- ・7月中旬以降、花芽分化が進むので早めに摘果を行いましょう(5.5~7頂芽に1果を目安)。また収穫時300g以下になる小玉果実は8月10日頃の横径:約6cm以下、8月20日頃の横径:約7cm以下であるため、この基準を目安に摘果しましょう。

花 き



- ・気温が高く日差しの強い時期なので熱中症やハウス管理に注意しましょう。
- ・盆用の菊類の収穫が始まります。高温時の採花を避けつつ、適期切り前での収穫を心掛けましょう。また、遮光し過ぎると花が小さくなりますのでご注意ください。
- ・高温が続くとハダニやアブラムシが発生し、低温が続くと白サビ病が発生しやすくなります。よく観察し定期的な薬剤散布をお願いいたします。
- ・カンパニユラの来年開花の苗の注文時期です。ハウスの有効利用と春先の収入源になります。作付けをご検討ください。(定植:10月上旬、開花:4月~6月)

8 August

JAカレンダー

1 金	●金曜の市(株)ばるじゃサービスは川)	16 土	
2 土	●やすらぎホール南部オープニング内覧会	17 日	
3 日		18 月	
4 月		19 火	
5 火		20 水	
6 水		21 木	●ご葬儀事前相談窓口(五戸営農センター(東部)) ●木曜の市(株)ばるじゃサービス本社)
7 木	●ご葬儀事前相談窓口(五戸支店) ●木曜の市(株)ばるじゃサービス本社)	22 金	●金曜の市(株)ばるじゃサービスは川)
8 金	●金曜の市(株)ばるじゃサービスは川)	23 土	
9 土		24 日	
10 日		25 月	
11 月	●山の日 ●軽トラ市(上長本店職員駐車場)	26 火	
12 火		27 水	
13 水		28 木	●定例理事会(営農経済本部) ●木曜の市(株)ばるじゃサービス本社)
14 木		29 金	●金曜の市(株)ばるじゃサービスは川)
15 金		30 土	
		31 日	

得する・役に立つ・元気が出る「家の光」8月号のご紹介



〈特集〉
体調を整え、
夏バテ知らず！
栄養たっぷり
夏ごはん

農ライフのすすめ
暑くてもだいじょうぶ！
きれいに魅せる
夏の庭



定価 629円(税込)

ご購入のお申し込みは各支店窓口までどうぞ!!

- ・〈手芸〉ヴィンテージ風がおしゃれ！
空き缶で作るリメイク鉢
- ・終戦から80年 戦争を伝える
- ・専門医が教える 肩の痛みが軽くなる うちわあおぎ

定例理事会（6/30開催）

案 件

- 議案第1号 行政庁提出用業務報告書について
- 議案第2号 理事の報酬配分について
- 議案第3号 役員賠償責任保険について
- 議案第4号 無料職業紹介事業業務の運営に関する規程の一部変更について
- 議案第5号 就業規則の一部変更について
- 議案第6号 理事に対する利益相反取引について
- 議案第7号 農産物販売仮渡金の支払いについて

報告事項

- 第1号 組合員の加入及び脱退等について
- 第2号 監事の報酬配分について
- 第3号 監事監査報告書について
- 第4号 持続可能な収益性確保のための取り組みの一部修正について
- 第5号 令和6年度部会組織助成金使途報告について
- 第6号 マネー・ローndリング等の防止にかかる対応状況について
- 第7号 マネー・ローndリング等資金供与対策に係る報告について
- 第8号 貸付条件変更について
- 第9号 ローン融資要項の一部変更について
- 第10号 職員の賞罰について
- 第11号 人事異動について
- 第12号 各部の事業実績並びに業務報告について
- 第13号 常勤役員・参事の主要行事出席と行事予定について

J A のすがた 令和7年6月末現在

組 合 員 数	正 9,532人 准 4,718人 計 14,250人
役 員	27人
職 員 (準 職 員 含 む)	289人
出 資 金	34.7億円
貯 金	980億円
貸 出 金	341億円
長期共済保有高	3,172億円
購買品供給高	30.5億円 (令和6年度)
販売品販売高	94.2億円 (令和6年度)

豊受神社へ豊作願い祭礼



5月28日、田子町の八坂神社境内にある豊受神社にて、奉納祭礼を行いました。

合併前から毎年行われる行事で、田子地区の役員のほか、三戸支店、三戸営農

経済センターの職員が参加し執り行われました。

鯛の尾頭付きやお米、お酒等をお供えし、女性部田子支部手作りのよもぎ餅を加え、去年の感謝と今年も豊作による農業の繁栄を祈願しました。

活動レポート Report

女性部

軽トラ市

女性部は6月21日、上長本店職員駐車場で今年度1回目の軽トラ市を開催しました。自分たちで栽培した新鮮な野菜や果物を軽トラックの荷台で販売。そのほか、花、手作りホウキ、串もち、田楽やまんじゅうなど積んだ15台が並び、地域住民で賑わいました。



今年度からお楽しみ抽選会を行っています。お米や野菜が当たるとあり、大勢の来場者が並び、アルファベットが読み上げられるごとに歓声が上がっていました。



また、八戸こども宅食「おすそわけ便」に部員が野菜を無償提供し、こども食堂や配布会で使用されます。

毎月
第2金曜日は
JA-SSの日！



JA-SSの日 キャンペーン

開催期間

令和7年6月

令和8年3月
まで

県内JA-SSで、ガソリンまたは軽油を2,000円(税込)以上給油で

レシートに「当たり」が出たら その場で賞品を進呈！

毎月第2金曜日開催！

※賞品画像はイメージです。やむを得ず、別の賞品に変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。※一部実施していない店舗がございます。キャンペーン開催店舗は、店頭ポスター・のぼりが目印です。



令和7年
6/13 [金]

令和7年
7/11 [金]

ネピア
ネピネピティッシュ150組
5個パック



令和8年
2/13 [金]

令和8年
3/13 [金]

チョコレート
詰め合わせセット



令和7年
8/8 [金]

令和7年
9/12 [金]

金色のタンブラー&
アイスストーンセット



令和7年
10/10 [金]

令和7年
11/14 [金]

ネピア
ネピネピティッシュロール
1.5倍巻き
8ロール・ダブル



令和7年
12/12 [金]

令和8年
1/9 [金]

キッチンバラエティ
3点セット

※一部セット内容や容量が変わることがございます。

お問い合わせ 本社 TEL : 0178-70-7781

頭の体操

クロスワード



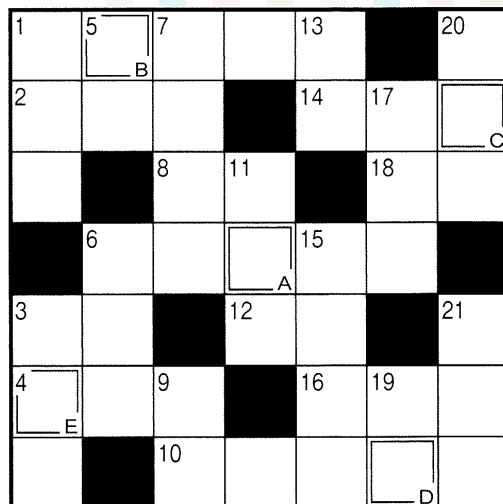
クロスワードを解いて、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

タテのカギ

- 1 国際博覧会(万博)には——各国が出席します
- 3 朝顔に——とられてもらひ水(千代女)
- 5 官の対義語
- 6 合格を目指して受けることも
- 7 二十四節気のひとつ。令和7年は8月23日です
- 9 悪夢を食べるといわれる想像上の動物
- 11 旧国名のひとつ。今の滋賀県あたり
- 13 人が並んで作るもの
- 15 コイン——に荷物を入れた
- 17 紙幣のすかしは——防止策のひとつです
- 19 魚などの内臓のこと
- 20 あぶく。ソーダ水からたくさん出ます
- 21 半透明でプルプルした洋菓子

ヨコのカギ

- 1 ミーンミン、シャワシャワ、カナカナカナ……
- 2 物事にかかわりを持つこと
- 3 代金は今度まとめて払うね
- 4 西田佐知子のヒット曲、『コーヒー——』
- 6 さだまさしの名曲『——流し』で歌われているのは、長崎県などですお盆の行事
- 8 スイカにける人もいます
- 10 2分の1がハーフなら4分の1は
- 12 チョウが吸うもの
- 14 台木にくっついたり挟んだりして育てます
- 16 もう一杯、お——!
- 18 鼻の長い動物



(出題) ニコリ

▶ 八戸市尻内町 (Mさん)

栽培インフォメーションをじっくりと読みました。参考になります。

八菜館のオクラの苗が丈夫でとても良いです。

▶ 八戸市小田 (Kさん)

今年は天気に恵まれたせいか6月に白菜ときゅうりが収穫できました。なすももう少しです。びっくりです。

編集後記

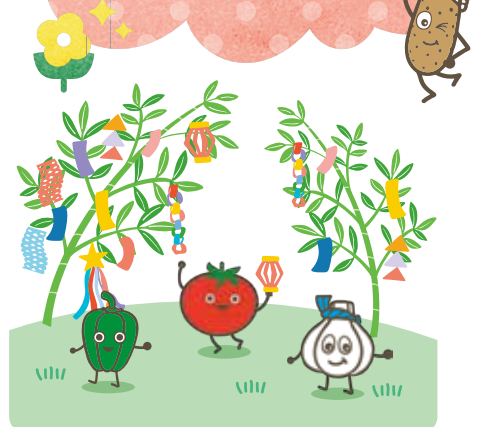
7月7日は七夕。「そうめんの日」ともいわれているそうです。平安の古来より七夕にそうめんを食べると願い事が叶うといわれています。皆さんは7日の日は何を召し上がりましたか。㊦

▶ 八戸市上野 (Sさん)

健康のため、私は早朝散歩をしています。コースは田んぼの周りを30分ほど歩きます。田植えも済み早苗がずいぶん成長しました。広い田んぼ一面緑一色になり、空気も新鮮で最高です。

皆様の声

皆様からいただいた
ご意見・ご感想を
ご紹介いたします



農家組合員以外の方でも是非ご相談ください!!

ローン相談会

平日はお忙しいお客様と土曜日に
ご相談させていただきます。
ご予約のない方もお気軽にご来場くださいませ。

開催日

令和7年 8月16日 土

時間

午前9時～正午

■ローン相談会のお問い合わせはお気軽にこちらまで
〈下長支店〉TEL: 0178-20-1391

住所: 八戸市大字河原木字河原木後10

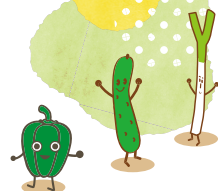
「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にどうぞ!!

会場ご案内図



check

情報 掲示板

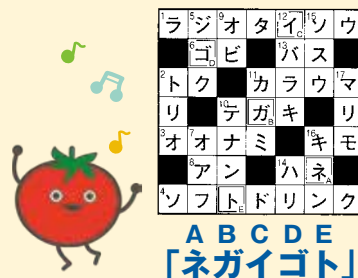


6月号の当選者

おめでとう
ございます

賞品の発送をもって当選
発表とさせていただきます。

6月号のクロスワードの答え



クロスワードの答えの応募方法

ハガキに「クロスワードの答え」と「JAや本誌に対するご意見・ご感想」をご記入の上、どしどしご応募ください。

正解者の中から抽選でグリーンセンター・JA農産物直売所・
株ばるじゃサービス各給油所・Aコープ店で利用できる商品券
1,000円分を5名様に差し上げます。

郵便はがき
85 039-1101
青森県八戸市大字
尻内町字内矢沢2番地5
JA八戸
総務課行

● 住所
● 氏名・年齢
● 電話番号
● 郵便番号
● 答え
● 本誌へのご意見・ご感想
なんでもOKです。

しめ切り

8月15日の
消印まで有効

※2024年10月1日からハガキの郵便
料金が85円に変更となりました。不足
の場合はお手数でも切手を貼って投函し
ていただきますようお願いいたします。

※ご応募いただいた皆様の個人情報、「皆様
のお声」コーナーでのご紹介及び、クイズ
当選者への賞品発送にのみ、使用させて
いただきます。

※ご意見・ご感想が記載されていないハガキは抽選の対象から省かせていただきますので、
ご了承ください。

オープニング内覧会

2025年8月2日(土) 9:00~15:00

JA葬祭

ご家族に囲まれて
ぬくもりとやすらかな
お見送りを真心込めて...

来場特典

ご来場の方に粗品進呈!
(数に限りがございますのでなくなり次第終了)

会場出

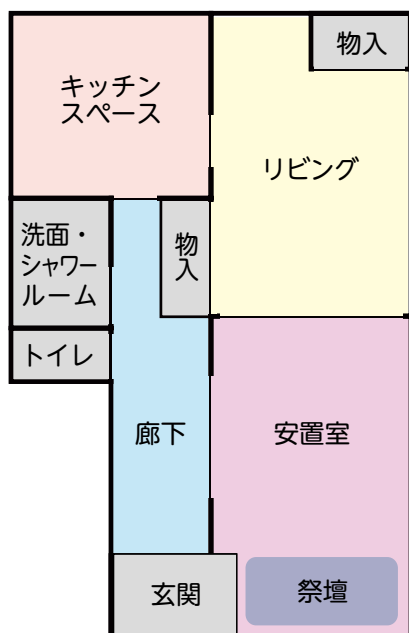
女性部による
飲食出店もあります!



※写真はイメージです。

- ・ご遺体の安置・控室としてご利用いただけるほか、10名前後での家族葬会場としても対応可能です。
- ・五戸町のあぐりプラザ「やすらぎホール」同様、2組までご利用いただける構造となっております。

平面図(片面)



●リビング・安置室

故人様と一緒に過ごしていただけます。
またリビングと安置室の両部屋を1つにすることで、少人数での家族葬会場としても対応できます。



●キッチンスペース

簡単な調理も可能です。鍋や皿なども備えております。

●洗面・シャワールーム

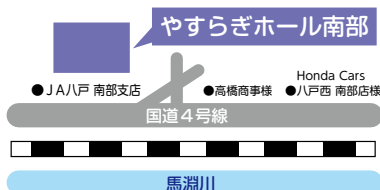
シャワールームを完備しております。
ご自宅の感覚でゆったりとお過ごしいただけます。

会場までのアクセス案内図

住所

〒039-0106

青森県三戸郡南部町相内上ノ平43-4
(JA八戸 南部支店敷地内)



お問い合わせ先

JA八戸 営農経済部 購買課 TEL.0178-61-6322

八戸農業協同組合

〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字内矢沢2番地5 TEL.0178-70-7711 FAX.0178-70-7716
編集・発行/総務部 総務課 TEL.0178-70-7711 FAX.0178-70-7716 発行日/令和7年7月15日
ホームページアドレス/http://www.ja-hachinohe.or.jp/ E-mail:kouhou@ja-hachinohe.or.jp

UD FONT この広報誌は見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

この広報誌は環境対応型植物油インキで印刷しています。

Palja 20